

## 2 栄東まちづくりの会（中区）

### 地域自主防犯活動活発化促進事業

#### 実施結果報告書

1 団体名	栄東まちづくりの会
2 事業名	防犯パトロールの充実による住宅対象侵入盗撲滅事業
3 事業実施 結果	<p>① 落書きの消去および落書き防止と防犯啓発キャンペーン</p>   <p>シャッター、外壁、駐車場、電柱、街路灯支柱など、地域全体に落書き被害が発生している。</p> <p>被害を受けた個人宅、事業所、駐車場経営会社が個別には消しているが、消してもまた落書きされるとの繰り返しで半ば諦めた状態にある。</p>   <p>栄東発展会、女子大小路ビル協会のボランティアの皆さん、行政ならびに企業のご協力を得て、事前にリストアップした被害箇所を重点的に午前9時から正午まで約3時間、2班に分かれて地域全体の落書き消し・迷惑シール剥がしを実施しながら防犯啓発チラシを配布した。</p>  

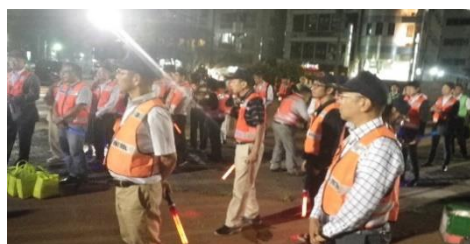
従来からの継続的な活動の結果、ペンキ塗り・シール剥がし経験者が増え短時間に複数箇所の落書きとシール剥がしができるようになった。

落書きをされる頻度より消す頻度がわずかに上回った感がある。おかげで街の落書き箇所が少なくなった。



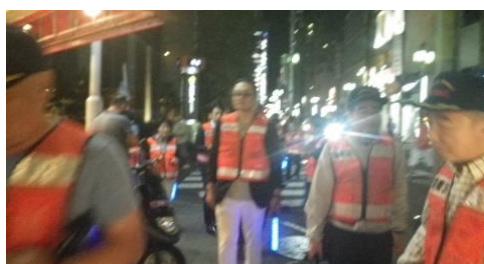
## ② 防犯啓発活動と放置自転車注意喚起エフ取付・放置自転車数調査活動

地域の北部の栄4丁目は歓楽街であり人通りが多く街全体が明るい、放置自転車が多い。それに比べ栄5丁目は個人宅・マンション・事業所が多く夜間の通行人が少ない。街路灯だけの照明にたより全体に暗い。放置自転車の数は少ないが、特定のマンションの前に放置自転車が多くみられる。



月1回のペースで夜8時から（栄東女子大小路ビル協会主導）または夜6時30分から（栄東発展会主導）約1時間地域全体をパトロールした。

防犯啓発グッズの配布、放置自転車注意喚起エフの取り付け、放置自転車の実数調査を実施。



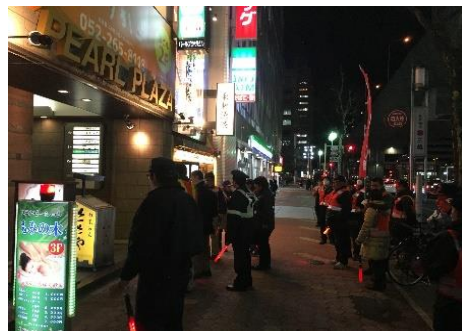
毎月の放置自転車実数調査から見えてきたことは、放置自転車の多い道路、レジャービル、マンションが特定されてきた。また、久屋大通、武平通り、空港線の北部の歩道に無料の駐輪スペースを設置したことにより、駐輪スペースを確保できた道路の放置自転車数は少なくなった。現在瓦通り両側に駐輪スペースを増設中である。



### ③ 防犯啓発活動、違法看板なくし隊活動

栄4丁目では飲食店の営業後、深夜から早朝にかけて店舗荒しが多く発生している。また、歩道、道路に看板を出したままにする迷惑行為が常習化している。

栄5丁目では、留守時間が分かりやすい単身者のマンションが空き巣に狙われる事例が多い。



中土木事務所、中区役所地域力推進室、中警察など関係行政機関と栄東発展会、栄東女子大ビル協会、企業の協力を得て、特に栄4丁目を中心に防犯啓発グッズ配布と違法看板撤去活動実施した。

店舗に現金を置かない、マンションでは空き巣に注意するよう注意喚起。

歩道、道路に出している看板を店舗の関係者に敷地内に置くよう指導喚起する活動を実施した。





### (1) 事業実施の成果及び課題

栄東まちづくりの会（栄東発展会、栄東女子大小路ビル協会、栄東まちづくり協議会）で実施される各種ボランティア活動は、中区役所地域力推進室、中警察署、中消防署、中土木事務所、中環境事業所、名古屋市緑政土木局、名古屋市市民経済局など関係行政機関と連携良く、年間を通して防犯警戒活動、放置自転車注意喚起エフ付け、放置自転車実数調査、落書きけし隊活動、池田公園夏まつり、多文化共生事業による3by3バスケットボール、交通安全講習、防災・消防訓練、イルミネーションイベント、女子大地蔵祭り、女子大ミニ歩行者天国、懇話会、池田公園早朝清掃など多くの活動が積極的に執り行われている。

このボランティア活動が継続的に維持できるのは、町内会を始めとする地域住民とレジャービルのオーナーならびに協力企業など多くの関係者の協力があったことである。しかしながら、活動実績の多さから、役員など関係者はそれらの活動のための事前準備や会議に忙殺されているのが実状である。

気軽に協力するボランティア活動とはかけ離れた状況にあり、このような状況を見ては新たなボランティア志願者を望むべくもない。今後、活動方法の見直しが必要と思われる。

#### 4 成果と課題 及び今後の 取組み



#### (2) 今後の取組み

栄4丁目にある女子大小路と呼ばれる歓楽街は、深夜、外国人による客待ち・客引き・呼び込みが多く、一方的に怖いというイメージを持たれている。

また、夜間就労する外国人が多いからといって外国人による犯罪率が高い事例もない。

今後、イメージアップのために街を明るくして、景観を良くする「安心、安全、快適なまちづくり」活動が期待される。



また、一部の飲食店から出される生ゴミが、大量のカラスの飛来原因となっている。基本的なごみ収集のシステムは整っているが、特にゴミ収集までの間に置いてあるゴミが、多くの場合カラスの標的となり、ゴミ散乱の原因となっている。

31年度、栄東まちづくりの会では、不適切なゴミ出しをしているビルに対し、ゴミ出し方法を改善するよう指導・申し入れ活動をする予定であるが、実際の効果が期待される場所である。